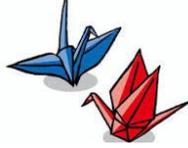


NEW

エンヤー4

8月号



唐津・東松浦エリア くみかつスタッフ 発行
No. 67 発行日 2025・8・18

千羽鶴ありがとうございました。



今年には戦後 80 年です。戦争体験者の高齢化により、実体験された方が少なくなりました。昨今の世界情勢を思うと、戦争・非核問題は今こそ考えないといけない問題だと思います。何だか戦争の足音が聞こえてきそうな世の中になりつつあるのではないかと感じています。

コープさが生協では戦争の記憶を風化させないため、そして子どもたちへ平和な未来を残したいとの願いを込め様々な活動に取り組んできました。唐津・東松浦エリアでも戦跡動画を作成しました。

5月号のエリアニュースでは折り鶴を作ってくださる折り子さんを募集し、その応募に対し、60名の方が応募してくださいました。

唐津・東松浦エリアでは合計5束（4700羽）の千羽鶴を寄贈することができました。本当にありがとうございました。

皆様からのあたたかいメッセージです。ありがとうございました。
*一部抜粋しております。



争いのない平和な世界が実現しますように！！
人間の英知を働かせて

実家が長崎で母が爆心地から半径2km以内で被爆しました。原爆記念日になかなか長崎に行けなくて気になっていたところ、このプロジェクトに参加出来ありがたく思っています。

地球上の戦争がただちに終了しますように、二度と核の使用が起きないように祈っています。

世界中から戦争がなくなり平和な世の中がありますように心より願っています。



くみかつスタッフ 松尾・松本・山下

7月1日（月）中部エリア主催のイベントで
えんJOY ネット登録されているモノの譲渡会 唐津 代表 山崎千寿先生の講演に
参加してきました。

テーマ 「片づけで減災・防災につながるってどういうこと？」

- ・整理とは
必要・不必要を（ 区別 ）し、不必要なモノを取り除くこと
- ・収納とは
今、使っているモノを（ 使いやすい ）状態にすること
- ・整頓とは
メンテナンスして見た目よく（ 整える ）こと
- ・片付けとは
使ったモノを（ 定位置へ戻す ）こと



寝室には物を置かない
廊下・家具の上には置かない
安全な場所をつくる
出入り口には物を置かない

片付けることで、モノで被災しない
避難通路を確保できる

本当の防災とは

- * 災いを防ぐ
- * 日常からの備え（体に染みつかせる）
- * いのちを守る防災意識
- * 必ず来る「その時」
- * 自分の身は自分で守る
- * 知っていれば、備えていれば守れるいのちがある

食料品など備えている方が多いと思
いますが、一番に困るのは
トイレ問題だと言われていました。
簡易トイレの用意をしようと思
いました。



9月1日は「防災の日」

1923年9月1日の関東大震災を教訓に、災害への意識を高めるため制定査定されました。
昨年に引き続き、今年もコープさが新栄店で防災イベントを行います。
家族で「防災」について学んでみませんか？

日時：8月31日（日） 10：30～14：30

場所：コープさが生協 新栄店（佐賀市新栄西2丁目10）

- 防災プレスレット作り（1人100円）
- 乾パン・ロングライフパンの試食
- 防災グッズ・防災レシピの紹介
- 災害時に使用できる簡易トイレの比較体験
- 防災学習会 ⇒事前申込み、詳細は後日発表します。

お問い合わせ：組織企画部 ☎0952—31—3977

